

## ミュージズニッチ米国BDCファンド (為替ヘッジあり・毎月分配型)

### 運用報告書 (全体版)

第1期(決算日 2014年12月22日) 第3期(決算日 2015年2月20日) 第5期(決算日 2015年4月20日)  
第2期(決算日 2015年1月20日) 第4期(決算日 2015年3月20日) 第6期(決算日 2015年5月20日)

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。  
「ミュージズニッチ米国BDCファンド(為替ヘッジあり・毎月分配型)」は、2015年5月20日に第6期の決算を行ないましたので、第1期から第6期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

#### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/その他資産	
信託期間	2014年11月28日から2029年5月21日までです。	
運用方針	主として、「アクティブBDCマザーファンド」受益証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	ミュージズニッチ米国BDCファンド (為替ヘッジあり・毎月分配型)	「アクティブBDCマザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	アクティブBDCマザーファンド	BDC(ビジネス・ディベロップメント・カンパニー)を主要投資対象とします。
組入制限	ミュージズニッチ米国BDCファンド (為替ヘッジあり・毎月分配型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	アクティブBDCマザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期から第3計算期までは収益分配を行ないません。第4計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

<142654>

## 日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号  
http://www.nikkoam.com/

#### 当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号: 0120-25-1404  
午前9時~午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

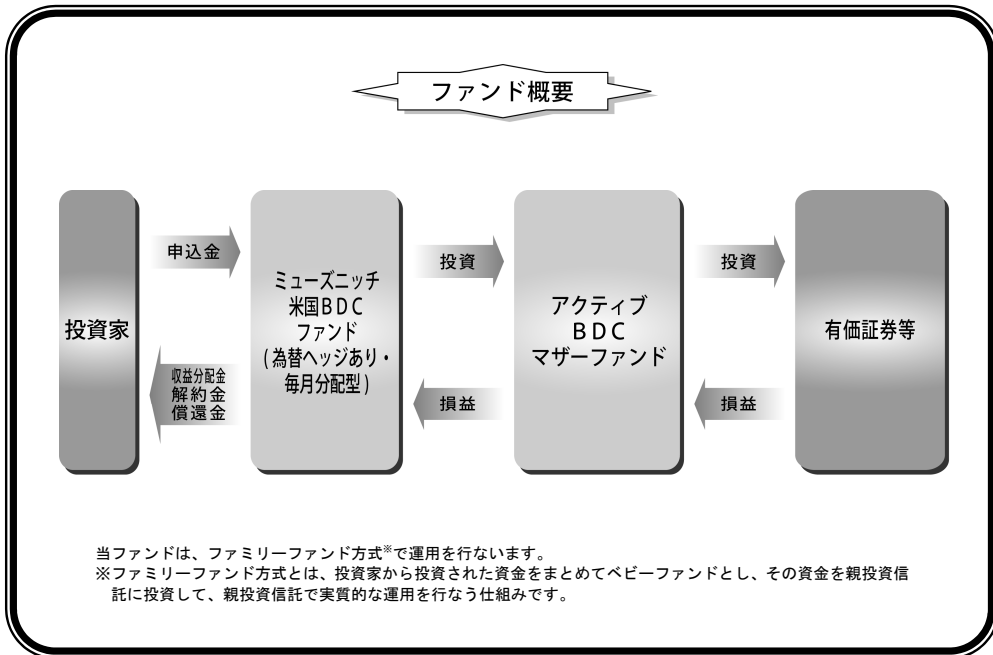
●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

## Contents

○ ミューズニッチ米国BDCファンド(為替ヘッジあり・毎月分配型) …… 1

(ご参考) 投資対象先の直近の内容

◆ アクティブBDCマザーファンド …… 14



【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 分 込 配 金			期 騰 落 中 率	投 資 信 託 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	金			
(設定日)	円			円	%	%	百万円
2014年11月28日	10,000			—	—	—	500
1期(2014年12月22日)	9,671			—	△3.3	88.1	935
2期(2015年1月20日)	9,388			—	△2.9	88.1	1,057
3期(2015年2月20日)	9,769			—	4.1	93.1	1,179
4期(2015年3月20日)	9,718			45	△0.1	91.9	1,221
5期(2015年4月20日)	9,835			45	1.7	90.0	1,177
6期(2015年5月20日)	9,717			45	△0.7	92.4	1,638

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落	率	
第 1 期	(設定日) 2014年11月28日	円 10,000		% -	% -
	(期 末) 2014年12月22日	9,671		△3.3	88.1
第 2 期	(期 首) 2014年12月22日	9,671		-	88.1
	12月末	9,572		△1.0	86.9
	(期 末) 2015年1月20日	9,388		△2.9	88.1
第 3 期	(期 首) 2015年1月20日	9,388		-	88.1
	1月末	9,437		0.5	89.5
	(期 末) 2015年2月20日	9,769		4.1	93.1
第 4 期	(期 首) 2015年2月20日	9,769		-	93.1
	2月末	9,826		0.6	93.2
	(期 末) 2015年3月20日	9,763		△0.1	91.9
第 5 期	(期 首) 2015年3月20日	9,718		-	91.9
	3月末	9,828		1.1	91.1
	(期 末) 2015年4月20日	9,880		1.7	90.0
第 6 期	(期 首) 2015年4月20日	9,835		-	90.0
	4月末	9,873		0.4	91.4
	(期 末) 2015年5月20日	9,762		△0.7	92.4

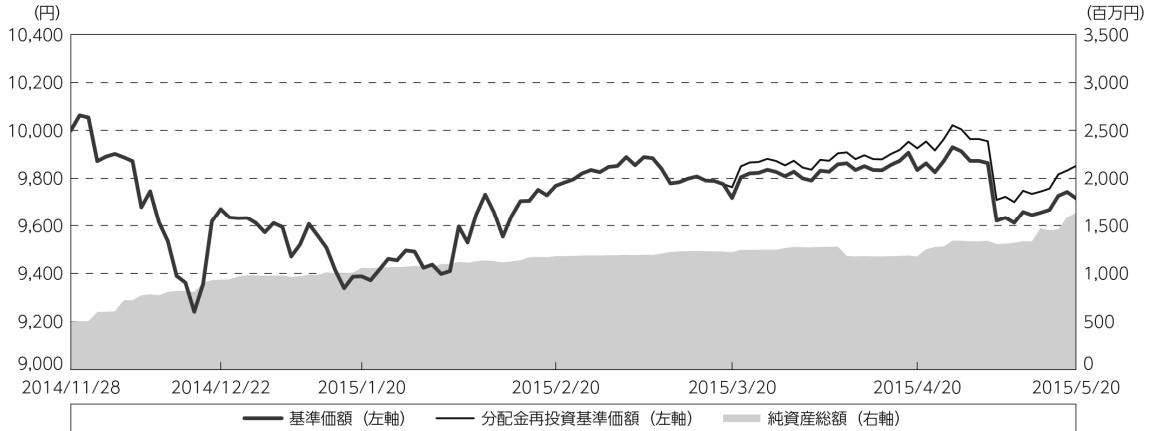
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2014年11月28日～2015年5月20日)

作成期間中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

第6期末：9,717円 (既払分配金(税込み)：135円)

騰落率：△ 1.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の推移

設定時10,000円の基準価額は、第6期末に9,717円(分配後)となり、分配金を加味した騰落率は△1.5%となりました。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDC(ビジネス・ディベロップメント・カンパニー)に実質的な投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・ BDCの2014年第4四半期の業績発表が概ね予想通りだったこと。
- ・ FRB(米連邦準備制度理事会)が引き続き金利水準を維持したこと。

<値下がり要因>

- ・アメリカドル高を背景として、欧州向け輸出などの減速による企業業績の低迷が懸念されたこと。
- ・需給不均衡のため原油価格が急落したこと。
- ・欧州およびアジアにおける経済活動の鈍化が懸念されたこと。

投資環境

(BDC市況)

2014年下半年期まで、投資家はBDCの概ね健全なバランスシートに慣れていたため、年後半にバランスシート上にいくつかの些細な未収利息不計上が記載されると、原油価格の下落によるエネルギーセクターへの懸念と相まって、大きな価格の変動につながりました。

2015年1月は、アメリカドル高を受けて、とりわけ欧州向け輸出に対する懸念が起こり、米国の大型株式市場が低迷しましたが、BDC市場の下落は限定的でした。これは、BDCが一般的に、輸出業務の占める割合が限定的な米国内の中規模企業へ主に投資していることが主因と考えられます。BDC市場は、概ね投資家の期待通りだった第4四半期の収益などを背景に、2月および3月は好調に推移しました。3月には、良好な市場環境を活かし、BDCは資本市場活動を再開しました。

当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、「アクティブBDCマザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として対円で為替ヘッジを行ないました。

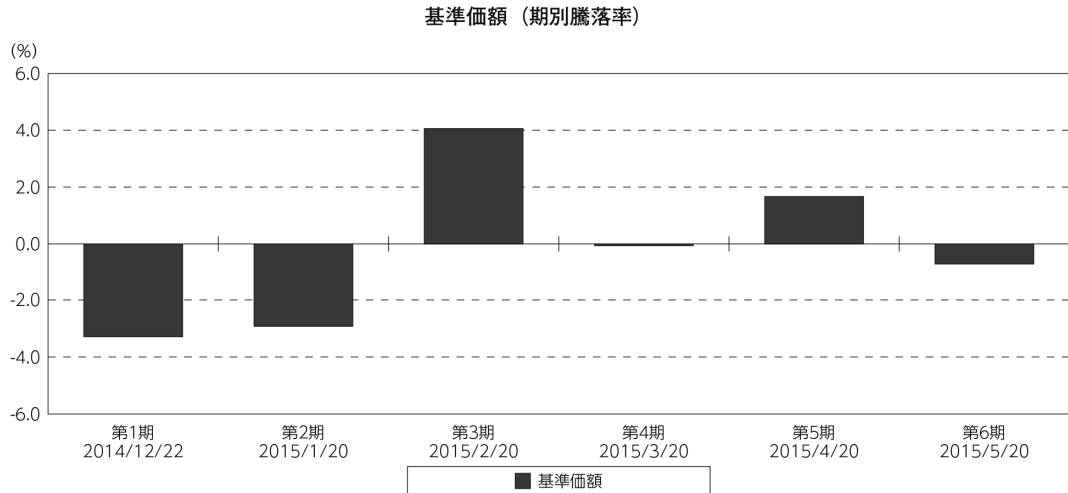
(アクティブBDCマザーファンド)

当初、市場全体のボラティリティ(変動性)を鑑みて組入れを慎重に行ないました。2015年1月末まで、市場のボラティリティを予想して、現金の留保とローンETFへの投資を含む保守的なポートフォリオ運用を行なってきました。2月より各BDCによる第4四半期業績の報告が始まりましたが、概ね予想通りとなりました。BDCのバリュエーションが、より安心できる水準になったと考え、ポートフォリオの現金比率を徐々に引き下げました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

以下のグラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

## 分配金

第1期～第6期における分配金は、第1期～第3期は約款の規程に基づき分配を行わず、第4期～第6期は、基準価額水準や市況動向などを勘案し、以下の通りといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
	2014年11月28日～ 2014年12月22日	2014年12月23日～ 2015年1月20日	2015年1月21日～ 2015年2月20日	2015年2月21日～ 2015年3月20日	2015年3月21日～ 2015年4月20日	2015年4月21日～ 2015年5月20日
当期分配金	—	—	—	45	45	45
(対基準価額比率)	—%	—%	—%	0.461%	0.455%	0.461%
当期の収益	—	—	—	45	40	9
当期の収益以外	—	—	—	—	4	35
翌期繰越分配対象額	157	172	186	253	251	220

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。  
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### ○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「アクティブBDCマザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として対円で為替ヘッジを行なう方針です。

(アクティブBDCマザーファンド)

BDCの四半期業績および潜在的なトータルリターンに対して、再び投資家の関心が集まりつつあります。このようなBDC市場の正常化は、ファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)重視の運用者にとって好ましい状況であると思われます。とりわけ、投資家が徹底した調査のうえ、投資価値と上値余力のあるBDC銘柄を選別していることは、当ファンドにとっても好材料であると考えています。当ファンドは全体的にはこれまでに以上に積極的な姿勢とすることを検討しますが、引き続きファンダメンタルズを重視し、調査主体による投資を基本とする方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



○1万口当たりの費用明細

(2014年11月28日～2015年5月20日)

項 目	第1期～第6期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	93	0.952	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	( 53 )	( 0.543 )	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	( 37 )	( 0.384 )	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
( 受 託 会 社 )	( 3 )	( 0.026 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.053	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株 式 )	( 0 )	( 0.001 )	
( 投 資 信 託 証 券 )	( 5 )	( 0.052 )	
(リミテッドパートナー(出資金))	( 0 )	( 0.000 )	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 投 資 信 託 証 券 )	( 0 )	( 0.000 )	
(d) そ の 他 費 用	6	0.058	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 1 )	( 0.008 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	( 0.003 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 費 用 )	( 5 )	( 0.047 )	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	104	1.063	
作成期間の平均基準価額は、9,766円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年11月28日～2015年5月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第1期～第6期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
アクティブBDCマザーファンド	千口 1,575,657	千円 1,730,618	千口 142,136	千円 158,238

○株式売買比率

(2014年11月28日～2015年5月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第1期～第6期	
	アクティブBDCマザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	387,962千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	287,284千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.35	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2014年11月28日～2015年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2014年11月28日～2015年5月20日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2014年11月28日～2015年5月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2015年5月20日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第6期末	
		口数	評価額
アクティブBDCマザーファンド		千口 1,433,520	千円 1,618,444

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2015年5月20日現在)

項 目	第6期末	
	評価額	比率
アクティブBDCマザーファンド	千円 1,618,444	% 96.7
コール・ローン等、その他	54,841	3.3
投資信託財産総額	1,673,285	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) アクティブBDCマザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(29,037,058千円)の投資信託財産総額(29,404,021千円)に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=120.94円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第1期末	第2期末	第3期末	第4期末	第5期末	第6期末
	2014年12月22日現在	2015年1月20日現在	2015年2月20日現在	2015年3月20日現在	2015年4月20日現在	2015年5月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,834,338,969	2,081,068,863	2,343,152,807	2,411,580,868	2,307,993,165	3,273,063,992
コール・ローン等	45,996,912	27,958,889	36,387,657	44,357,822	30,555,168	54,840,205
アクティブBDCマザーファンド(評価額)	902,322,461	1,031,063,031	1,157,839,124	1,184,690,190	1,132,612,786	1,618,444,860
未収入金	886,019,528	1,022,046,903	1,148,925,971	1,182,532,797	1,144,825,176	1,599,778,856
未収利息	68	40	55	59	35	71
(B) 負債	898,842,457	1,023,109,921	1,163,199,231	1,190,068,840	1,130,099,242	1,634,387,287
未払金	897,830,480	1,021,430,200	1,161,112,619	1,182,269,572	1,122,227,200	1,624,075,890
未払収益分配金	—	—	—	5,656,354	5,389,643	7,589,120
未払信託報酬	963,758	1,556,184	1,873,449	1,842,511	2,082,658	2,217,104
その他未払費用	48,219	123,537	213,163	300,403	399,741	505,173
(C) 純資産総額(A-B)	935,496,512	1,057,958,942	1,179,953,576	1,221,512,028	1,177,893,923	1,638,676,705
元本	967,284,874	1,126,871,174	1,207,806,217	1,256,967,614	1,197,698,574	1,686,471,288
次期繰越損益金	△ 31,788,362	△ 68,912,232	△ 27,852,641	△ 35,455,586	△ 19,804,651	△ 47,794,583
(D) 受益権総口数	967,284,874口	1,126,871,174口	1,207,806,217口	1,256,967,614口	1,197,698,574口	1,686,471,288口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,671円	9,388円	9,769円	9,718円	9,835円	9,717円

(注) 当ファンドの設定時元本額は500,830,275円、第1～6期中追加設定元本額は1,360,304,402円、第1～6期中一部解約元本額は174,663,389円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第1期0.9671円、第2期0.9388円、第3期0.9769円、第4期0.9718円、第5期0.9835円、第6期0.9717円です。

(注) 2015年5月20日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は47,794,583円です。

○損益の状況

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
	2014年11月28日～ 2014年12月22日	2014年12月23日～ 2015年1月20日	2015年1月21日～ 2015年2月20日	2015年2月21日～ 2015年3月20日	2015年3月21日～ 2015年4月20日	2015年4月21日～ 2015年5月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	1,529	2,610	1,454	1,510	1,383	1,607
受取利息	1,529	2,610	1,454	1,510	1,383	1,607
(B) 有価証券売買損益	△19,099,464	△27,791,677	46,492,623	717,159	20,591,628	△5,255,654
売買益	6,003,306	12,592,343	63,282,372	17,029,771	21,816,544	19,376,849
売買損	△25,102,770	△40,384,020	△16,789,749	△16,312,612	△1,224,916	△24,632,503
(C) 信託報酬等	△1,011,977	△1,634,048	△1,988,789	△1,934,704	△2,186,868	△2,328,043
(D) 当期損益金(A+B+C)	△20,109,912	△29,423,115	44,505,288	△1,216,035	18,406,143	△7,582,090
(E) 前期繰越損益金	—	△20,109,912	△49,533,027	△5,027,739	△10,521,928	2,454,949
(F) 追加信託差損益金	△11,678,450	△19,379,205	△22,824,902	△23,555,458	△22,299,223	△35,078,322
(配当等相当額)	(166)	(7,587,073)	(9,177,701)	(10,139,575)	(11,645,266)	(24,407,064)
(売買損益相当額)	(△11,678,616)	(△26,966,278)	(△32,002,603)	(△33,695,033)	(△33,944,489)	(△59,485,386)
(G) 計(D+E+F)	△31,788,362	△68,912,232	△27,852,641	△29,799,232	△14,415,008	△40,205,463
(H) 収益分配金	—	—	—	△5,656,354	△5,389,643	△7,589,120
次期繰越損益金(G+H)	△31,788,362	△68,912,232	△27,852,641	△35,455,586	△19,804,651	△47,794,583
追加信託差損益金	△11,678,450	△19,379,205	△22,824,902	△23,555,458	△22,299,223	△35,078,322
(配当等相当額)	(5,071,566)	(7,780,877)	(9,224,205)	(10,692,137)	(11,837,919)	(25,125,741)
(売買損益相当額)	(△16,750,016)	(△27,160,082)	(△32,049,107)	(△34,247,595)	(△34,137,142)	(△60,204,063)
分配準備積立金	10,173,936	11,667,356	13,265,059	21,223,239	18,251,300	11,998,606
繰越損益金	△30,283,848	△61,200,383	△18,292,798	△33,123,367	△15,756,728	△24,714,867

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2014年11月28日～2015年5月20日の期間に当ファンドが負担した費用は3,828,773円です。

(注) 分配金の計算過程(2014年11月28日～2015年5月20日)は以下の通りです。

項 目	2014年11月28日～ 2014年12月22日	2014年12月23日～ 2015年1月20日	2015年1月21日～ 2015年2月20日	2015年2月21日～ 2015年3月20日	2015年3月21日～ 2015年4月20日	2015年4月21日～ 2015年5月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	10,173,936円	1,493,420円	1,597,703円	13,614,534円	4,875,648円	1,626,325円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,071,566円	7,780,877円	9,224,205円	10,692,137円	11,837,919円	25,125,741円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円	10,173,936円	11,667,356円	13,265,059円	18,765,295円	17,961,401円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	15,245,502円	19,448,233円	22,489,264円	37,571,730円	35,478,862円	44,713,467円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	157円	172円	186円	298円	296円	265円
g. 分配金	0円	0円	0円	5,656,354円	5,389,643円	7,589,120円
h. 分配金(1万円当たり)	0円	0円	0円	45円	45円	45円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○分配金のお知らせ

	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
1万口当たり分配金(税込み)	—	—	—	45円	45円	45円

## ○お知らせ

### 約款変更について

2014年11月28日から2015年5月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2013年6月に改正された金融商品取引法および投資信託及び投資法人に関する法律ならびにこれに関連する政令・内閣府令が2014年12月1日に施行されたため、改正後の法令に対応させるべく、2014年12月1日付にて信託約款に所要の変更を行ないました。(第28条の2、第49条、第54条、第55条、第58条の2)

ご参考

「資産、負債、元本及び基準価額の状況」および「損益の状況」に記載している一般的な項目についての説明。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	説 明
(A) 資産	ファンドの有する財産の合計額
コール・ローン等	金融機関向けの短期貸付資金や短期金融商品等の残高
各有価証券等(評価額)	株や債券、ファンド等の有価証券等の評価額
未収入金	入金予定の有価証券の売却代金等
未収配当金	入金予定の株式等の配当金
未収利息	入金予定の債券等の利息
(B) 負債	支払い予定額の合計
未払金	支払い予定の有価証券の買付代金等
未払収益分配金	支払い予定の収益分配金
未払信託報酬	支払い予定の信託報酬の金額
(C) 純資産総額(A-B)	ファンド全体の評価金額
元本	ファンドの元本部分の残高
次期繰越損益金	純資産総額と元本残高との差額で、翌期に繰越す損益金の合計額
(D) 受益権総口数	受益者の保有総口数
1(万)口当たり基準価額(C÷D)	ファンドの単位当たりの時価

○損益の状況

項 目	説 明
(A) 配当等収益	ファンドが直接受け取った配当金や利息等の合計
受取配当金	ファンドが直接受け取った株式等の配当金の合計
受取利息	ファンドが直接受け取ったコール・ローンや債券等の利息の合計
(B) 有価証券売買損益	有価証券売買時の損益と評価損益の合計
売買益	各有価証券の売買益と期末評価益の合計
売買損	各有価証券の売買損と期末評価損の合計
(C) 信託報酬等	信託報酬や保管費用等のファンドの経費
(D) 当期損益金(A+B+C)	当期における収支合計
(E) 前期繰越損益金	前期分の繰越損益金と分配準備積立金の合計から当期中の解約で発生する取り崩し分を控除した金額
(F) 追加信託差損益金	受益者がファンドに新規に払込んだ金額とファンドの元本との差額(基準価額と単位当たり元本との差額)を調整した金額
(配当等相当額)	(配当等に相当する額)
(売買損益相当額)	(売買損益に相当する額)
(G) 計(D+E+F)	期中の収支の総合計額
(H) 収益分配金	収益分配金の合計額
次期繰越損益金(G+H)	翌期に繰り越す損益金の合計額(期中の収支の総合計額から収益分配金の金額を引いたもの)
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金
(配当等相当額)	(配当等に相当する額)
(売買損益相当額)	(売買損益に相当する額)
分配準備積立金	分配金を支払うための準備積立金
繰越損益金	繰越損益の合計金額

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

# アクティブBDCマザーファンド

## 運用報告書

第1期（決算日 2015年5月20日）  
（2014年7月2日～2015年5月20日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2014年7月2日から原則無期限です。
運用方針	主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）に投資し、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	BDCを主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ファンド概要

主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCに投資し、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

BDCの銘柄選定にあたっては、各銘柄毎の利回り水準、流動性に加えて、ファンダメンタルズや割安性などを勘案して行ないます。

BDCの組入比率は、高位を維持することを基本とします。なお、一部、BDCと類似する性質を有する株式および上場投資信託証券などに投資することがあります。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。



【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		騰 落	率		
(設定日)	円		%		百万円
2014年7月2日	10,000		—		4,099
1期(2015年5月20日)	11,290		12.9	93.5	29,172

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率	
(設定日)	円		%	%
2014年7月2日	10,000		—	—
7月末	9,971		△ 0.3	97.6
8月末	10,067		0.7	97.8
9月末	10,292		2.9	96.3
10月末	10,188		1.9	93.8
11月末	11,179		11.8	90.0
12月末	10,823		8.2	90.7
2015年1月末	10,477		4.8	91.9
2月末	11,037		10.4	95.5
3月末	11,192		11.9	93.8
4月末	11,227		12.3	94.1
(期 末)				
2015年5月20日	11,290		12.9	93.5

(注) 騰落率は設定日比です。

## ○運用経過

(2014年7月2日～2015年5月20日)

## 基準価額の推移

設定時10,000円の基準価額は、期末に11,290円となり、騰落率は+12.9%となりました。

## 基準価額の変動要因

期中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・BDCの2014年第4四半期の業績発表が概ね予想通りだったこと。
- ・FRB（米国連邦準備制度理事会）が引き続き金利水準を維持したこと。

## &lt;値下がり要因&gt;

- ・アメリカドル高を背景として、欧州向け輸出などの減速による企業業績の低迷が懸念されたこと。
- ・需給不均衡のため原油価格が急落したこと。
- ・欧州およびアジアにおける経済活動の鈍化が懸念されたこと。

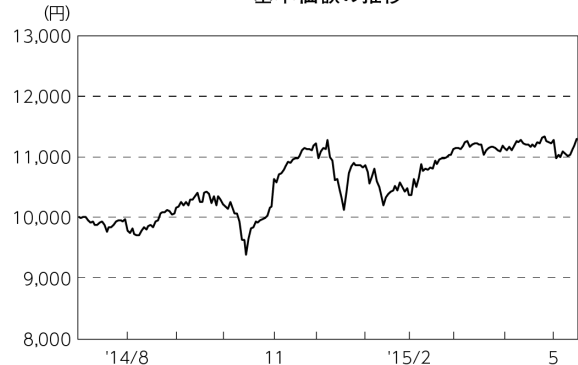
## (BDC市況)

BDC市場はボラティリティが高まったうえ、BDC市場特有な動きも見られました。秋に予定される投資を前に資金確保に動いているとみられるなか、追加の株式発行が相つぎ、投資家の間で配当利回りの低下に対する懸念が高まったことから、株価に下落圧力がかかりました。また、2014年9月後半に株式市場全般にリスク回避姿勢が強まったなかで、特に小型株式の株価の下落幅が大きく、BDCにも売り圧力がかかりました。9月期の配当支払い後に、一部の投資家の利益確定売りが散見されました。

2014年下半年まで、投資家はBDCの概ね健全なバランスシートに慣れていたため、年後半にバランスシート上にいくつかの些細な未収利息不計上が記載されると、原油価格の下落によるエネルギーセクターへの懸念と相まって、大きな価格の変動につながりました。

2015年1月は、アメリカドル高を受けて、とりわけ欧州向け輸出に対する懸念が起こり、米国の大型株式市場が低迷しましたが、BDC市場の下落は限定的でした。これは、BDCが一般的に、輸出業務の占める割合が限定的な米国内の中規模企業へ主に投資していることが主因と考えられます。BDC市場は、概ね投資家の期待通りだった第4四半期の収益などを背景に、2月および3月は好調に推移しました。3月には、良好な市場環境を活かし、BDCは資本市場活動を再開しました。

基準価額の推移



設定時	期中高値	期中安値	期 末
2014/07/02	2015/04/24	2014/10/16	2015/05/20
10,000円	11,338円	9,381円	11,290円

(為替市況)

期中における円／アメリカドル相場は、右記の推移となりました。



## ポートフォリオ

ファンドの設定以来、市場全体のボラティリティを鑑みて組入れを慎重に行ないました。2015年1月末まで、市場のボラティリティを予想して、現金の留保とローンETFへの投資を含む保守的なポートフォリオ運用を行ってきました。2月より各BDCによる第4四半期業績の報告が始まりましたが、概ね予想通りとなりました。BDCのバリュエーションが、より安心できる水準になったと考え、ポートフォリオの現金比率を徐々に引き下げました。

## ○今後の運用方針

BDCの四半期業績および潜在的なトータルリターンに対して、再び投資家の関心が集まりつつあります。このようなBDC市場の正常化は、ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）重視の運用者にとって好ましい状況であると思われます。とりわけ、投資家が徹底した調査のうえ、投資価値と上値余力のあるBDC銘柄を選別していることは、当ファンドにとっても好材料であると考えています。当ファンドは全体的にはこれまで以上に積極的な姿勢とすることを検討しますが、引き続きファンダメンタルズを重視し、調査主体による投資を基本とする方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

## ○1万口当たりの費用明細

(2014年7月2日～2015年5月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券) (リミテッドパートナー(出資金))	円 23 (0) (22) (0)	% 0.214 (0.002) (0.211) (0.001)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	1 (1)	0.009 (0.009)	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	24	0.223	
期中の平均基準価額は、10,645円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2014年7月2日～2015年5月20日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,173	千アメリカドル 4,901	百株 451	千アメリカドル 1,772

(注) 金額は受け渡し代金。

## 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	アメリカ	口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
	POWERSHARES SENIOR LOAN-ETF	492,009	12,163	444,680	10,712
	ALCENTRA CAPITAL CORP -BDC	82,016	1,134	—	—
	AMERICAN CAPITAL LTD -BDC	1,081,804	16,238	—	—
	APOLLO INVESTMENT CORP -BDC	2,500,708	20,995	—	—
	ARES CAPITAL CORP -BDC	1,472,018	24,715	55,677	950
	BLACKROCK CAPITAL INVESTMENT-BDC	824,839	7,345	—	—
	CAPITALA FINANCE CORP -BDC	127,300	2,384	—	—
	FIDUS INVESTMENT CORP -BDC	68,013	1,287	—	—
	FIFTH STREET FINANCE CORP -BDC	994,408	9,496	—	—
	FIFTH STREET SENIOR FLOATING -BDC	218,660	2,548	—	—
	FS INVESTMENT CORP -BDC	2,314,755	23,853	54,401	548
	GARRISON CAPITAL INC -BDC	157,821	2,333	—	—
	GOLDMAN SACHS BDC INC -BDC	292,550	5,991	—	—
	GOLUB CAPITAL BDC INC -BDC	514,436	8,912	—	—
	HERCULES TECHNOLOGY GROWTH -BDC	366,917	5,792	—	—
	KCAP FINANCIAL INC -BDC	197,389	1,611	—	—
	MAIN STREET CAPITAL CORP -BDC	242,491	7,684	—	—
	MCG CAPITAL CORP -BDC	309,932	1,243	309,932	1,154
	MEDLEY CAPITAL CORP -BDC	473,990	5,990	—	—
	MONROE CAPITAL CORP -BDC	83,856	1,235	—	—
	MVC CAPITAL INC -BDC	104,735	1,296	—	—
	NEW MOUNTAIN FINANCE CORP -BDC	954,031	14,187	—	—
	PENNANTPARK FLOATING RATE CA -BDC	131,548	1,854	—	—
	PENNANTPARK INVESTMENT CORP -BDC	1,239,468	13,814	—	—
	PROSPECT CAPITAL CORP -BDC	1,854,027	18,098	—	—
	SOLAR CAPITAL LTD -BDC	308,833	6,150	—	—
SOLAR SENIOR CAPITAL LTD -BDC	99,395	1,577	—	—	
STELLUS CAPITAL INVESTMENT C -BDC	100,802	1,426	—	—	
TCP CAPITAL CORP -BDC	604,008	10,173	—	—	
THL CREDIT INC -BDC	310,294	4,176	—	—	
TICC CAPITAL CORP -BDC	637,923	6,180	—	—	
TPG SPECIALTY LENDING INC -BDC	449,483	8,324	—	—	
TRIANGLE CAPITAL CORP -BDC	183,361	4,789	—	—	
WHITEHORSE FINANCE INC -BDC	67,329	957	—	—	
	小計	19,861,149	255,963	864,690	13,366

(注) 金額は受け渡し代金。

## リミテッドパートナー（出資金）

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	口 129,573	千アメリカドル 3,569	口 -	千アメリカドル -

(注) 金額は受け渡し代金。

## ○株式売買比率

(2014年7月2日～2015年5月20日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	765,863千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	233,666千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.27

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2014年7月2日～2015年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2015年5月20日現在)

## 外国株式

銘柄	株数	当期末		業種等
		評価額	評価額	
(アメリカ)	百株	千アメリカドル	千円	
CIT GROUP INC	721	3,358	406,122	銀行
合計	721	3,358	406,122	
	銘柄数<比率>	—	<1.4%>	

## 外国投資信託証券

銘柄	口数	当期末		比率
		評価額	評価額	
(アメリカ)	口	千アメリカドル	千円	%
POWERSHARES SENIOR LOAN-ETF	47,329	1,140	137,890	0.5
FS INVESTMENT CORP -BDC	2,260,354	23,439	2,834,817	9.7
GOLDMAN SACHS BDC INC -BDC	292,550	6,243	755,030	2.6
HERCULES TECHNOLOGY GROWTH -BDC	366,917	4,659	563,561	1.9
MAIN STREET CAPITAL CORP -BDC	242,491	7,534	911,185	3.1
MEDLEY CAPITAL CORP -BDC	473,990	4,374	529,103	1.8
MVC CAPITAL INC -BDC	104,735	1,032	124,893	0.4
NEW MOUNTAIN FINANCE CORP -BDC	954,031	14,329	1,733,015	5.9
STELLUS CAPITAL INVESTMENT C -BDC	100,802	1,241	150,193	0.5
TPG SPECIALTY LENDING INC -BDC	449,483	8,167	987,729	3.4
TRIANGLE CAPITAL CORP -BDC	183,361	4,299	520,019	1.8
ALCENTRA CAPITAL CORP -BDC	82,016	1,148	138,866	0.5
AMERICAN CAPITAL LTD -BDC	1,081,804	15,653	1,893,158	6.5
APOLLO INVESTMENT CORP -BDC	2,500,708	19,305	2,334,803	8.0
ARES CAPITAL CORP -BDC	1,416,341	23,582	2,852,016	9.8
BLACKROCK CAPITAL INVESTMENT-BDC	824,839	7,951	961,648	3.3
CAPITALA FINANCE CORP -BDC	127,300	2,171	262,649	0.9
FIDUS INVESTMENT CORP -BDC	68,013	1,114	134,815	0.5
FIFTH STREET FINANCE CORP -BDC	994,408	6,960	841,845	2.9
FIFTH STREET SENIOR FLOATING -BDC	218,660	2,195	265,505	0.9
GARRISON CAPITAL INC -BDC	157,821	2,398	290,120	1.0
GOLUB CAPITAL BDC INC -BDC	514,436	8,812	1,065,758	3.7
KCAP FINANCIAL INC -BDC	197,389	1,213	146,814	0.5
MONROE CAPITAL CORP -BDC	83,856	1,249	151,109	0.5
PENNANTPARK FLOATING RATE CA -BDC	131,548	1,861	225,118	0.8
PENNANTPARK INVESTMENT CORP -BDC	1,239,468	11,874	1,436,054	4.9
PROSPECT CAPITAL CORP -BDC	1,854,027	15,184	1,836,411	6.3
SOLAR CAPITAL LTD -BDC	308,833	5,858	708,534	2.4
SOLAR SENIOR CAPITAL LTD -BDC	99,395	1,592	192,573	0.7
TCP CAPITAL CORP -BDC	604,008	9,760	1,180,467	4.0
THL CREDIT INC -BDC	310,294	3,844	464,958	1.6
TICC CAPITAL CORP -BDC	637,923	4,465	540,052	1.9
WHITEHORSE FINANCE INC -BDC	67,329	898	108,705	0.4
合計	18,996,459	225,561	27,279,429	
	銘柄数<比率>	33	<93.5%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の割合。

## リミテッドパートナー（出資金）

銘柄	口数	当 期 末		比 率
		評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	千アメリカドル	千円	%
COMPASS DIVERSIFIED HOLDINGS-LP	91,664	1,509	182,583	0.6
OAKTREE CAPITAL GROUP LLC	37,909	1,989	240,651	0.8
合 計	口 数 ・ 金 額	129,573	3,499	423,235
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	-	<1.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

## ○投資信託財産の構成

(2015年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	406,122	1.4
投資信託受益証券	137,890	0.5
投資証券	27,141,538	92.3
リミテッドパートナー（出資金）	423,235	1.4
コール・ローン等、その他	1,295,236	4.4
投資信託財産総額	29,404,021	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産（29,037,058千円）の投資信託財産総額（29,404,021千円）に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=120.94円。

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。



## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年5月20日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	29,454,021,924	
コール・ローン等	1,232,882,627	
株式(評価額)	406,122,224	
投資信託受益証券(評価額)	137,890,419	
投資証券(評価額)	27,141,538,990	
リミテッドパートナー(出資金)(評価額)	423,235,515	
未収入金	50,195,085	
未収配当金	62,156,683	
未収利息	381	
(B) 負債	281,911,720	
未払金	125,624,486	
未払解約金	156,287,234	
(C) 純資産総額(A-B)	29,172,110,204	
元本	25,838,650,000	
次期繰越損益金	3,333,460,204	
(D) 受益権総口数	25,838,650,000口	
1万口当たり基準価額(C/D)	11,290円	

(注) 当ファンドの期首元本額は4,099,929,861円、期中追加設定元本額は25,110,713,253円、期中一部解約元本額は3,371,993,114円です。

(注) 2015年5月20日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・ミュージッチ米国BDCファンド(毎月分配型)	14,518,785,163円
・ミュージッチ米国BDCファンド(年2回決算型)	9,531,345,513円
・ミュージッチ米国BDCファンド(ヘッジあり・毎月分配型)	1,433,520,691円
・ミュージッチ米国BDCファンド(ヘッジあり・年2回決算型)	354,998,633円

(注) 1口当たり純資産額は1,1290円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○お知らせ

## 約款変更について

2014年7月2日から2015年5月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2013年6月に改正された金融商品取引法および投資信託及び投資法人に関する法律ならびにこれに関連する政令・内閣府令が2014年12月1日に施行されたため、改正後の法令に対応させるべく、2014年12月1日付にて信託約款に所要の変更を行ないました。(第26条の2、第43条、第48条、第49条)

## ○損益の状況 (2014年7月2日～2015年5月20日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	1,432,042,125	
受取配当金	1,431,225,467	
受取利息	100,045	
その他収益金	716,613	
(B) 有価証券売買損益	1,289,361,043	
売買益	3,522,951,876	
売買損	△2,233,590,833	
(C) 保管費用等	△ 2,049,879	
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,719,353,289	
(E) 追加信託差損益金	943,706,195	
(F) 解約差損益金	△ 329,599,280	
(G) 計(D+E+F)	3,333,460,204	
次期繰越損益金(G)	3,333,460,204	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。